

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年6月30日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	名古屋市	代表者名	河村 たかし
担当者部署	総務局	連絡先電話番号	052-972-2203
担当者役職	主事	担当者氏名	伊藤 小太郎
住所	460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	太田垣 恭子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オンラインイベント(WS、セミナー、シンポジウム)の開催に関する知識が不足しているため、様々な疑問や不明点がありました。それぞれの疑問に対して、一つ一つ丁寧に教えていただき、課題に対してのご提案をいただきました。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月24日	10時30分	12時00分		90
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	担当職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	コロナ禍のため、オンラインでイベント(ワークショップ、セミナー、シンポジウム)を実施したいが、ノウハウが不足している。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	オンラインイベント主催担当者の知識を深めて、実施へのハードルを下げる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	講演実施にかかる内容助言	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講演内容の方向性の決定	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	講演詳細の決定(日時、実施環境等)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	オンラインイベントの実施	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

